

**The 27<sup>th</sup> Aichi Figure Skating Competition**  
兼 第26回愛知県中学生スケート競技会  
兼 平成29年度 第6回愛知県高等学校スケート競技会  
兼 第73回国民体育大会冬季大会スケート競技会愛知県代表選手選考会  
兼 第66回三笠宮賜杯中部日本スケート競技大会 愛知県代表選手選考会

**要 項**

- 1 主催・主管 愛知県スケート連盟
- 2 後 援 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会（公財）愛知県体育協会（公財）名古屋市教育スポーツ協会  
中日新聞社
- 3 期 間 平成29年11月30日（木）～12月3日（日）
- 4 会 場 日本ガイシアリーナ アイスリンク（屋内人工氷 60m×30m）  
〒457-0833 名古屋市南区東又兵衛町5-1-5 052-614-6211
- 5 日 程 平成29年11月30日（木） 17:00-23:00 開会式・抽選・公式練習  
平成29年12月 1日（金） 7:00-22:00 公式練習・競技・表彰  
平成29年12月 2日（土） 7:00-22:00 公式練習・競技・表彰  
平成29年12月 3日（日） 7:00-21:30 公式練習・競技・表彰・閉会式
- 6 競技種目 別記のとおり。男女シングル・スケーティング、ペア・スケーティング、  
アイスダンス、シンクロナイズド・スケーティング
- 7 競技課題 別記のとおり。
- 8 競技規程 国際スケート連盟規程、愛知県スケート連盟規程による。
- 9 参加資格 ①平成29年10月29日現在、公益財団法人日本スケート連盟登録競技者である者及び、追加登録が認められた者。または特別に参加を認めた者。  
②申込み締切日において、所定クラスのバッジテスト級を有する者。（ノービスクラスは見込み級可）  
③競技会当日において、スケート競技を対象に含む傷害保険と賠償責任保険に加入している者。
- 10 表 彰 各クラス1位～3位の入賞者に賞状とメダルを授与。  
ただし上記のほか、10～15名の参加の場合は4位～6位に賞状を授与。  
16名以上の参加の場合は4位～8位に賞状を授与。
- 11 申込み方法 日本スケート連盟のホームページより、競技会大会申し込みサイトからオンラインで申し込みを  
するとこ。（申し込み期間10月4日（水）～10月29日（日）  
<https://www.skatingjapan.jp/myac/>より、各自で申込みフォームに入力をし、申し込み下さい。  
写真は11月1日までにオンライン申込みサイトからアップロードしてください。  
予定要素は11月27日までに登録すること。  
国体・三笠宮賜杯・全国中学生大会・全国高校選手権大会への出場を希望する選手は、必ず  
申込みこと（予選会に出場しなかった者は本大会には出場できない。正し、日本代表として国  
際大会に派遣中の選手は除く）
- 12 参加料 シングル1名 12,000円 1組 12,000円 シンクロ1名 4,000円  
選手権/ジュニア選手権の2カテゴリー 1名 15,000円  
参加料の振込み先：中京銀行 大江支店 普通預金1116863「愛知県スケート連盟フィギュア競技部」
- 13 申込締切日 平成29年10月29日（日）
- 14 音 楽 MD・CDに限る。
- 15 そ の 他 1) 競技中の事故等については応急処置をいたしますが、その責任は負いません。  
2) 入場は無料（1階エリアへの入場はIDカードが必要です）  
3) 観客席・リンクサイドでの写真撮影およびVTR撮影は禁止いたします。※大会実行委員会が許可した者を除く  
4) 問い合わせ先 フィギュア委員長 久野千嘉子まで asufsp@yahoo.co.jp

# The 27<sup>th</sup> Aichi Figure Skating Competition

## 【競技課題】

### シングル・スケートイング

性別	クラス	参加資格	時間	課題	
男子	選手権	7級以上		2分40秒±10秒	I S Uシニア課題 ショート・プログラム
	ジュニア選手権	5級以上		2分40秒±10秒	I S Uジュニア課題 ショート・プログラム
	ノービスA	4級以上 (見込み級を含む)	2004年7月1日～2007年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	3分	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	3級以上 (見込み級を含む)	2006年7月1日～2009年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	2分30秒	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	4級クラス	4級		3分	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級クラス	3級		2分30秒	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級クラス	2級		2分	別記1
	1級クラス	1級		1分	別記2
	初級クラス	初級以下		1分	別記3

性別	クラス	参加資格	時間	課題	
女子	選手権	7級以上		2分40秒±10秒	I S Uシニア課題 ショート・プログラム
	ジュニア選手権	6級以上		2分40秒±10秒	I S Uジュニア課題 ショート・プログラム
	ノービスA	6級以上 (見込み級を含む)	2004年7月1日～2007年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	3分	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	5級以上 (見込み級を含む)	2006年7月1日～2009年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	2分30秒	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	5級クラス	5級		2分50秒以内	I S Uジュニア課題 ショートプログラム ※アクセルジャンプはシングル可
	4級クラス	4級		3分	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級クラス	3級		2分30秒	(財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級クラス	2級		2分	別記1
	1級クラス	1級		1分	別記2
	初級クラス	初級以下		1分	別記3

### シンクロナイズト・スケートイング(※オープン参加の為、採点は無し)

	自由選択				
--	------	--	--	--	--

#### 留意事項

- 7級のジュニア年齢以下の選手は、選手権クラス・ジュニア選手権クラス・ノービスクラスのいずれかを選択して出場することができる。

## 競技課題の内容(No.1)

ショートプログラム 必須要素

シニア・シングル 滑走時間 2分40秒±10秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	
b)単独ジャンプ	トリプルまたはクワド・ジャンプ	トリプル・ジャンプ
	コネクティング・ステップあるいはフリー・スケートティング動作より直ちに行う	
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3、2+4、3+4	2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	着氷後 最少 8 回転	
e)スピン	足換え 1 回の キャメルまたはシット	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン
	フライング・スピンのランディングポジションとは異なるもの	あるいは 足換え無しのシット/キャメル・スピン
	各足 6 回転(合計 12 回転)	8 回転(規定の姿勢で)
f)スピン・コンビネーション	足換え 1 回のみ、少なくとも 2 種類の基本姿勢	
	各足最少 6 回転(合計 12 回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

ジュニア選手権・5級クラス (2017-2018)

滑走時間 2分40秒±10秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	ダブル・アクセル ※※
b)単独ジャンプ	ダブルまたはトリプル・ルッツ	
	コネクティング・ステップあるいはフリー・スケートティング動作より直ちに行う	
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3	2+2、2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	フライング・シット・スピン	
	空中姿勢と同じ姿勢	
	着氷後 最少 8 回転	
e)スピン	足換え 1 回の キャメル・スピン	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン
	各足 6 回転(合計 12 回転)	あるいは 足換え無しのキャメル・スピン
		8 回転(規定の姿勢で)
f)スピン・コンビネーション	足換え 1 回のみ、少なくとも 2 種類の基本姿勢	
	各足最少 6 回転(合計 12 回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

※※ 5級クラスはシングル・アクセルでも可

## 競技課題の内容(No.2)

ノービスAプログラム 演技時間 男女共3分(±10 秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大6個	
	第一ジャンプとして、ループ・ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの3種類を含む。	
	アクセル系のジャンプは単独あるいはジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスで含まなければならない。	
	単独でもジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスとの一部としても、いかなるダブルジャンプは2回まで	
	ダブルアクセル、トリプルの2種類のみを、ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンス中で繰り返すことが可能。 単独として繰り返された場合は+REPが付く	
	ジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスは <b>2つ</b> まで可能 ジャンプ・コンビネーションのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン ※	異なった種類 3個	
	フライング・スピン 足換え無し 姿勢変更無し 最小6回転	
	キャメルまたはシット・スピン フライング・スピンのランディング・ポジションとは異なるもの。 足換えの回数は任意 フライングの入りは不可、最少6回転(男子のみ足換えの場合には最小10回転以上) フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行うこと	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのシット/キャメル・スピン
	スピン・コンビネーション 足換えは任意 最小10回転	
ステップ	氷面を十分に使用したステップ・シークエンス	

※ ポジションと認めてもらうには2回転以上必要

ノービスBプログラム 演技時間 男女共2分30秒(±10 秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大5個	
	第一ジャンプとして、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの2種類を含む。	
	アクセル系のジャンプは単独あるいはジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスで含まなければならない。	
	単独でもジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスとの一部としても、いかなるダブルジャンプは2回まで	
	ダブルアクセル、トリプルの2種類のみを、ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンス中で繰り返すことが可能。 単独として繰り返された場合は+REPが付く	
	ジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスは <b>2つ</b> まで可能 ジャンプ・コンビネーションのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン ※	異なった種類 3個	
	フライング・スピン 足換え無し 姿勢変更無し 最小6回転	
	キャメルまたはシット・スピン フライング・スピンのランディング・ポジションとは異なるもの。 足換えの回数は任意 フライングの入りは不可、最少6回転(男子のみ足換えの場合には最小10回転以上) フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行うこと	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのシット/キャメル・スピン
	スピン・コンビネーション 足換えは任意 最小10回転	
ステップ	コレオグラフィック・シークエンス	
	形状には制限が無いが、明らかにそれと分かるもの レベルはフィックス、GOEのみで評価される	
	-	少なくとも1つ支持なしのスパイラル 3秒以上の長さが必要

※ ポジションと認めてもらうには2回転以上必要

## 競技課題の内容(No.3)

【別記1】 2級クラス 男女共 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.8(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 2 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンスを 2 回含むことが出来る。

第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)

内 1 つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)

b) スピン要素 異なった2種類を2個 (レベルは認定)

1つは1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)

1つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えが無い場合は5回転以上、足換えがある場合は、合計 10 回転以上)

c) ステップ要素 ステップ・シーケンス 最大レベル 1 で評価をする。

氷面を十分に使用したステップ・シーケンス

【別記2】 1 級クラス 男女共 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンスを 1 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ不可

b) スピン要素 最 I 個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)最大レベル1で評価する。

c) ステップ要素 ステップ・シーケンス 最大レベル B で評価をする。

シーケンスの長さは 1/2 以上で認定する。

【別記3】 初級以下クラス 男女共 PCS(SS, PE, IN) ファクター:1.5(全 PC 共通) 転倒: -0.2

(演技時間 1 分±10 秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンスを 1 回含むことが出来る。第一ジャンプは異なった 4 種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大 1 個

1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)レベルBで評価する。

## 競技課題の内容(No.4)

### シングル・スケーティング

#### 【フリー・スケーティングの減点について】

- ①転倒は1回につき 1.0 減点される。但し、ノービス課題は0.5、2級以下のクラスの減点は0.2点とする。
- ②滑走時間の過不足は規定時間の過不足 5 秒ごとに 1.0 が減点される。

#### その他

- ※1 規定されている最大ジャンプ数のうち、第一ジャンプが重複したものは無価値となる。  
(2級以下クラス)
- ※2 スピンと認められるには3回転以上が必要、3回転未満は無価値となる。
- ※3 ジャンプでは必要回転数に1/4回転よりは大きい、1/2回転未満の場合はUnder-rotated “<”、  
1/2回転以上の場合にはDowngraded “<<”となる。
- ※4 シングル・アクセル・ジャンプのダウングレードは無価値となる。(ワルツジャンプとは異なる)
- ※5 プログラム・コンポーネンツの係数(ノービスクラス)  
男子は2.0、女子 1.6
- ※6 初級・1級・2級クラスにおいては、後半に開始されるジャンプ要素の基礎値(GOE の値ではない)に対する 1.1 倍は考慮しない。
- ※7 シングル・スケーティングのショート・プログラムにおいて、後半に開始されるジャンプ要素の基礎値(GOE の値ではない)は特別に 1.1 倍される。

### 日本スケート連盟ノービス競技会における演技中断の減点

ISU コミュニケーション第1817号(演技の中断)の発表を受け、日本スケート連盟ノービス競技会における演技の中断による減点を以下のようにする。

プログラムの中断が起こった場合には、レフェリーは10秒毎に0.5を減点する。

例えば 11秒～20秒 0.5    21秒～30秒 1.0

競技者がレフェリーに中断を要求せず、事態を40秒以内に解消した場合  
上記の中断を適用し、40秒を超えた場合は棄権となる。

レフェリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフェリーは中断全体に対し**2.5を減点する。**

### 2級以下ロークラスにおける演技中断の減点

プログラムの中断が起こった場合には、レフリーは10秒毎に0.2 を減点する。

レフリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフリーは中断全体に対し1.0 を減点する。

採点システムにおいては転倒減点を使用して成績処理をします。